

# 平成20年度 家庭科部 研究活動のまとめ

南丹・船井小学校教育研究会

《研究主題》		新しい時代を切り拓く豊かな心と実践力を育てる家庭科学習 ・地域の特色や実態を踏まえた教材開発や授業作り ・教科の特性、他教科領域との関連性についての研究
第一回	日時	平成20年 6月 4日 13:45 ~ 16:30
	会場	京丹波町立竹野小学校
	研究の概要	○授業研究会 第6学年 「生活を見直そう」 ~朝食に合うおかずを作ろう~ 授業者 京丹波町立竹野小学校 ・事後研究会 ○実践交流会 ~「食」を中心に~ ○実技研修 基礎縫いを生かした小物作り 「おたまじゃくしぞうきん作り」 (京都教育大学家庭科教育研究室)
第二回	日時	平成20年 8月 1日 14:00 ~ 16:30
	会場	南丹市立美山文化ホール
	研究の概要	【研修】 ○講演 京都府総合教育センター 北部研究所 研究員 ・新指導要領の内容について ・「家庭生活と家族」の指導のヒント ○実技研修 基礎縫いをかねた小物作り 「マイはし袋」作り
第三回	日時	平成20年11月26日 13:45 ~ 16:30
	会場	南丹市立園部第二小学校
	研究の概要	○授業研究会 第5学年 「くふうしてみよう」 ~身の回りを気持ちよくしよう~ 授業者 南丹市立園部第二小学校 ・事後研究会 ○実践交流会 ~今年度の授業実践より~ ○実技研修 基礎縫いを生かした小物作り 「じいや虫」作り

<p>本年度の研究で明らかになった内容</p>	<p>(1)成果</p> <p>◇地域の特色や実態を踏まえた教材開発や授業作り</p> <p>○家庭や地域との連携・協力による基礎的な知識の理解と技能の定着 竹野小学校6年生の「生活を見直そう」の実践は、自分達でもできる朝食作りという実践的な活動を養護教諭と連携して展開し、さらに家族の協力のもと、学びと生活を結び付けていこうとする取組であった。 アンケート調査による実態把握・ワークシートの活用・学級作り・保護者連携等の視点を学び合うことができた。</p> <p>○実践的・体験的な学習活動を大事にした指導 園部第二小学校5年生の「くふうしてみよう」の実践は、掃除の時間の後に汚れ調べを実施し課題意識を持たせることにより、どんな掃除の仕方が効果的かを考えさせる展開の授業であった。 アンケート調査による実態把握、ワークシートの活用、グループ発表、意欲的な発言を支える学級集団作り、ふり返りの積み上げ、家庭生活により活かせる年間計画等の視点を学び合うことができた。</p> <p>◇教科の特性、他教科・領域との関連性、家庭（保護者）との連携についての研究</p> <p>○家庭科教育と食育 実践交流では、家庭科学習と食育を結んだ取組がたくさん紹介された。家庭科で学んだ知識や調理の技能を生かし、総合的な学習・学級指導・給食の時間等と関連を図りながら「食」への関心を高める取組が進められている。 また、各校で養護教諭・栄養教諭（学校栄養職員）と、保護者や地域の方との連携により効果的な指導が図られている。</p> <p>○家庭との連携した取組 実践交流では、「ミシンを使ってみよう」で、ゲストティーチャーとして保護者に支援してもらい複数体制で指導できたことにより、ミシンでの様々なトラブルにもすぐに対応でき、児童が楽しく安心して学習を進めることができた。</p> <p>◇その他 夏期研修会では、北部研修センターの寺本先生に来ていただき、新指の改訂の視点や授業にすぐ活かせる小物作りの実技など即戦的な研修を行うことができた。</p> <p>(2)課題</p> <p>○ブロック編成 今年度は、園部・日吉・美山ブロックと京丹波・八木ブロックの2ブロック編成にした。それぞれのブロック9人～11人の中には担外の先生方も多く、数少ない5・6年担任の先生方から授業者を選出しなければならなかった。今後も、研究会の持ち方やブロック編成について考えながら部会の運営にあたる必要がある。</p> <p>○小・中・高連携の取組 児童や生徒の実態を把握し、より系統的な学習の積み上げや授業展開の工夫など継続的に小・中・高の連携を図る取組を行う。</p>
<p>来年度への研究課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の特色や実態を踏まえた題材や教材開発・授業作りについて更に研究を深める。</li> <li>・食育（栄養教諭との連携）をはじめ、他教科との関連を更に図った授業の実践。</li> <li>・小中連携についての研究を深め、小学校において身に付けるべき基礎・基本を明確にするとともに、小中連携の視点に立った授業計画・授業改善を進める。</li> </ul>
<p>その他の研究活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国、近畿小学校家庭科教育研究会大阪市大会へ紙上参加 大会主題：新しい時代を切り拓く豊かな心と実践力を育てる家庭科教育</li> <li>研究主題：自らの家庭生活を楽しく創造していく子どもの育成</li> </ul>